

水着剣豪勝負に勝利した俺は
ご褒美でアルトリアに奉仕して
もらうことになった。
アルトリアは
二つ返事で引き受けてくれた。

すごいですね
マスターの肉棒は
もうこんなに大きく
なってます♥

俺の肉棒はもう
すっぴん勃起して
チン皮で包まれて
龟头は完全に剥け
オスの匂いが辺りに
立ち込めていた。



ふう♥まんふっ♥
これがマスターの…♥
オチンポの匂いなのですね♥
ふう♥すんすん♥ふう♥
若干蒸れた汗のにおいが
します…♥

ラスベガスは
外が暑いから
ちよつと蒸れちゃって…

もわ…♥

アルトリアは
鼻をヒクつかせながら
俺の亀頭周りの匂いを
反芻しているの匂いを
彼女のほほは赤らんでおり
チンポの臭気に当てられて
気分が高揚しているようだ。

ふ♥良いのですよ♥
それではバニーとしての
務め果たさせて
いただきます♥

温かくて柔らかい舌が
唾液たっぷりの舌が
亀頭の先を舐めまわす。
俺はそれだけで
頭が真っ白になるくらい
快感を覚えた。

ぬろれろおれるっ
ちゅぶっ♥すごく
硬竿なおちんぽです♥
ちゅぶん♥ちゅっ♥

うあっ!くう!
アルトリアの
舌ヤバツ!

れろん♥

れろ♥

んんん

はむっ♥ちゅるっ♥
れろっ♥ちゅるっ♥
マスタの包茎オチンポが
剥けチンになって皮の間に
少し汚れが♥
すこしきれいに
あげますね♥

んちゅ♡♡レロ♡レロンッ♡
うぶっ♡♡オスの匂いが一段と強く♡
ちゅるっ♡♡ぴちや♡うふっ♡
どうですか私の舌まんこは？♡

まさかアルトリアが
こんなにも
フェラテクがあるなんて
思ってたよ

アルトリアは舌を生き物の
ように亀頭に這わせた。
一切隙のない口マンコ奉仕。
さすが靈基は変わっても
槍の扱いは超一流だ。

ふふ♡当然です♡
セックスは基本…♡
サーヴァントへの
魔力供給の基本…♡
私もこれくらいは
できます♡



ああ…頼む
アルトリアの好きなように
チンポのザーメン抜きを
してくれ

ちゅる

それではそろそろ
本格的なフェラチオに
入らせていただきます…
心の準備はよろしいですか
マスター？♥

ちゅる

アルトリアは亀頭の先っぽを
口に咥える。鈴口にぬろつとした
温かい舌が柔らかく当たった。

では一気に飲み込みますね
ぐゆるっ♥ぬぶっ♥
んぶぶぶっ♥♥♥

温かい口腔内の
感触が肉棒全体にひろがる。

ぐゆるな

は

うあっ!?
くううっ!

俺は思わず声が漏れた。
アルトリアは
剛直した俺の肉棒を
どんだん飲み込んでいく。

じゅるっ♡じゅるっ♡
ズツ♡ズツ♡
ぞぞぞぞぞぞ♡♡

部屋に淫らな音が響きわたり
アルトリアの口まんに
チンポが収まっていく。
肉棒を飲み込むだけで
ここまで大きな音はしない。
俺の情欲を掻き立てるために
わざと音をたてているようだ。

ガホホホ

あは

全部飲み込みました
へんぶのみほへました♡
じゅんぶぶぶつ♡
ずるううううじゅるっ♡

んっ♡ちゅう♡ぢゅろっ♡
ぢゅぽっ♡ちゅっ♡ぢゅぶっ♡
んふっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡
ぢゅるるるっ♡ちゅ♡

アルトリアは頭を前後に動かして搾精を始めた。口内は唾液で満たされて濡れた舌が裏筋を走る。

マジで気持ちいいよ
今までのサーヴァントの中で一番気持ちいいっ…!!

ぢゅぶっ♡ちゅろっ♡
ぶはっ♡それは良かったです♡
それでは引き続き♡
マスターはリラックスして奉仕をうけてください♡

いっは♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

薄紅色の口紅をとかし唇でチン皮を刺激していく。歯は一切当たらない。とても洗練されたフェラだ。

んぶっ♥ずろっ♥
じゅぼっ♥じゅろっ♥
マスターのチンポの根本
すごくエッチな匂いが…♥
じゅろっ♥じゅぶぶぶ♥

喉奥で亀頭を刺激しながら
アルトリアはチンポに吸い付く。
唾液を口端からこぼし
じゅろじゅろと破裂音を
あげながらチンポを吸引する。

んっ♥じゅぶっ♥
ぶりぶりの…
若いオスのはち切れんばかりの
オチンポ…♥
流石の私も意識がもって
いかれそうです♥

んぼっ♥
んぼっ♥
んぼっ♥

んぼっ♥

んぼっ♥

んぼっ♥

じゅうううううう
マスターのおちんぼ
極太でオス臭くて
おいしいです♡
♡
♡
ぢゅろろろろ♡

アルトリアは唇を尖らせ
必死にチンポを締めあげた。
所謂バキュームフェラである。
秀麗な美貌は崩れ
ただひたすらにチンポを
気持ちよくするための便女に
徹していた。

くうっ♡うっ♡
アルトリア流石に
そこまでしなくても
いいよっ！
王の尊厳に関わるから

んっ♡
ぢゅろろろ♡

ぢゅろろっ♡ぢゅろっ♡
それは違います♡
私は王である以前に
一人のメスのサーヴァント…♡
マスターには
私の全て見てもらいたいです♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

おそらく誰にも見せたことはない
アルトリアの馬面バキュームフレラ…。
それが見れた優越感で
とめどなく金玉の中で精子が
生成されるのを実感する。

ちゅううう♡ちゅばっ
ぢゅろっ♡ぢゅっ♡
んふっ♡んぶっ♡
ビクビク痙攣してます♡

うあっ！くっ！
まずい
そろそろ限界だっ！

ぢゅば♡ぢゅろろっ♡
んぢゅるるるっ♡
そろそろいきそうなのですね♡
マスターのザーメン♡
お口まんこで受け止めます♡

んほっ♡

ちゅばっ♡
ちゅばっ♡



ぢゅううっ♡ぢゅぷっ♡
マスターの牡チンポすきですっ♡
ぢゅろっ♡
くさくてぶっとくて♡
んふっ♡ぢゅぽっ♡おおおお♡
んぶっ♡んぽっ♡
ザイメンミルク飲ませてください♡

もうだめだ……!!
我慢できない……!!
あああっ!

んぽっ♡
んぽっ♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

アルトリアが
根元まで飲み込んだ刺激で
欲望を止めていた。
堰が外れ絶頂した。



射精すぞっ!
アルトリアの
ロマンコにっ!!

んんん
んんん
んんん

んんん
んんん
んんん

ぶばっ♡びゅろっ♡びゅびゅっ
びゅぼっ♡びゅるるるううう
♡♡♡

喉奥に亀頭が密着しながら
溢れんばかりの精液を射精する。
アルトリアは戻しそうになりながらも
必死にチンポ汁を飲み干していく。

んぶっ♥うっうっうっ
んぶっ♥うっうっうっ
んぶっ♥うっうっうっ
んぶっ♥うっうっうっ
んぶっ♥うっうっうっ

目から涙が溢れ
鼻水を垂らしながらも
懸命に嚥下していく。
アルトリアの懸命さに
征服感が体を駆け巡る。

ゴク♥
ゴク♥
ゴク♥

ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥
ぶふっ♥ふふっ♥

ぞんぞん
ぐわぐわ

ぐわぐわ

んぶっ♥ふーっ♥
ぢゅろっ♥ちゅろろっ♥
とても濃厚なオチンポ汁です♥
ぢゅろっ♥ちゅる♥
マスターの♥
チン槍きれいにしますね♥

落ち着きを取り戻した
アルトリアは上品に
精液を舐めとっていく。

ちゅぱっ♥ぺろぺろ♥
魔力も乗ってとても
いやらしい味がします♥

俺の肉棒は
アルトリアの唾液で
テカテカと妖艶に輝いていた。



はーっ♥はーっ♥
どうでしたかマスター？
私のフェラチオは…？
おや♥もうこんなにも
チンポが大きくなつて♥

まだアルトリアを
気持ちよくしてないからね
俺はこの続きをしたいのだけど
どうだろう？

ゴウゴウ
はー
はー
はー

もちろん引き受けますよ
マスター♥
ギン勃起極太チンポで
私のまんこを気持ちよくして
ください♥

くふっ♥ふう♥
入りましたね♥♥
やはりマスターのおちんぽ
長くて固くて
素晴らしいです…♥

アルトリアのおまんこ
すごく熱い!!!
入れただけでチンポが
爆発しそうだ!!!

ふふ…♥私のおまんこ
気に入ってもらえたなら
嬉しいです…♥

アルトリアの蜜壺に
にゆるにゆると
俺の肉棒が吸い込まれていく。
アルトリアのみっちりとした下半身に
引き締まった下半身に
締め付けられた。

ずぶ!!



アルトリアの極上まんこは肉棒を先端から根元まで生綿のように締め付けられる。絶妙な膣圧だ。

くっ♡ふっ♡んっ♡
そのペニスですごく
気持ちいいです♡
カチGスポットが
擦れてます♡

ふあ♡ふっ♡くっ♡
私はサーヴァントです♡
遠慮なさらずとも
もっ♡と激しくして
大丈夫ですよ♡

グググ♡♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

グググ

グググ

グググ

くあーほんとにヤバイ！
アルトリアの生膣まんこ扱き
きもちよすぎるっ！

うっ♥ああ♥くう♥
イキそうなのですね
マスター♥♥

うあっ♥はっ♥
私のおまんこに射精して
ください♥
魔力タツプリの濃厚ザーメンをっ♥

ビク

ビク

ちゅ

ちゅ

110%

110%

110%

110%

ちゅ



うあつ! くう
射精が止まらないツ!
エロまんこすぎるっ!!

んふう♥
ん♥
ん♥
ん♥
ん♥

あ♥

んは♥

ん♥
ん♥
ん♥

んは♥
まだ射精♥
奥で♥
え♥
は♥
あ♥
っ♥
♥♥

ん♥
ん♥
ん♥

ん♥
ん♥
ん♥

ん♥
ん♥
ん♥



ありがとうアルトリア
今日はすつごく
良かったよ

いえマスターの
千んぽのお世話も
サーヴァントの務め……
♥

またエッチしたくなったら
いつでも呼んでください♥

ズル……

は
は

びび

びび

♡♡

♡♡

⚡

⚡

♥
-















































